

# 大阪の感染状況

5月2日 健康医療部

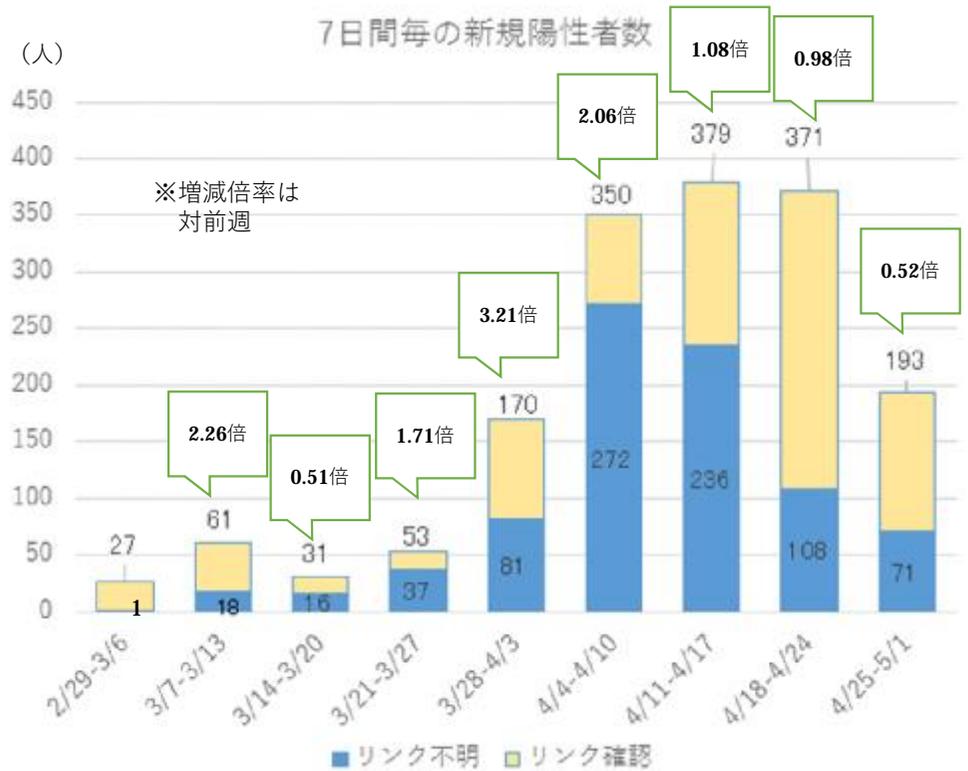
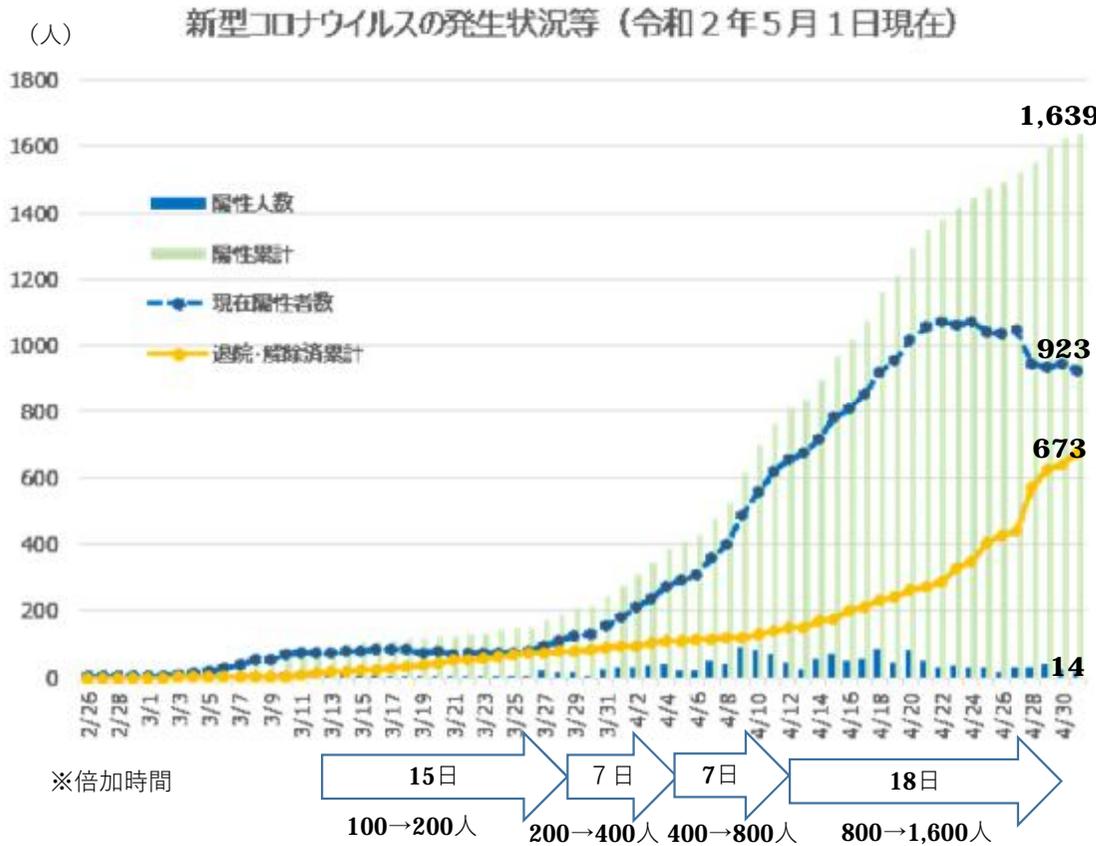
## 陽性者数の推移

大阪府内の新型コロナウイルス感染症の陽性者数は、5月1日時点で累計1,639人。

7日毎の新規陽性者数は、4月7日の緊急事態宣言後の週（4/11-4/17）と比較し、半減。

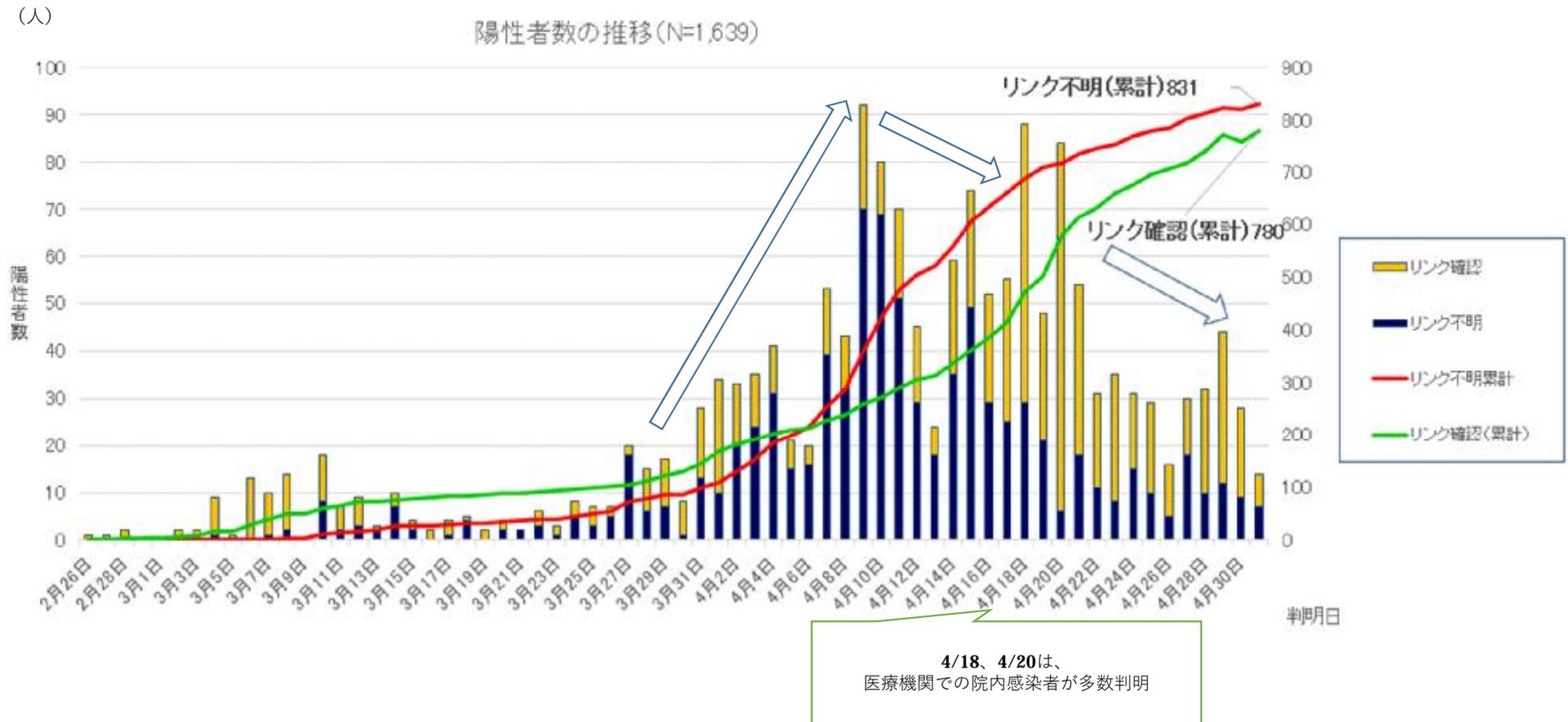
感染源（リンク）が分からない感染者数も同週と比較し、約1/4まで減少しているが、増加スピードに比べて減少スピードが緩やかで、3月末時点までは減少していない。

※ウイルスの潜伏期間は14日程度であることから、緊急事態措置の取組みによる効果は2週間程度で出現



## リンク確認有無別 ※判明日別

感染源（リンク）が分からない感染者数累計は、4月6日にリンクが確認できる感染者数累計を上回って以降、その差が拡大。  
4月17日をピークにその差は縮小しているが、感染拡大の速度に比べ、感染者数が減少する速度は緩やか。



# リンク確認有無別 ※発症日別

U 発症日別陽性者数では、4月3日をピークに減少。陽性者に占めるリンク不明率も減少。



※直近2週間は、今後、新たに発症の可能性あり

発症日

**3/20**  
大阪・兵庫往来自粛要請

**3/27**  
外出自粛要請

**3/31**  
接客する飲食店の利用自粛要請

**4/7**  
緊急事態宣言

**4/14**  
人口増減状況  
【梅田周辺】  
70.5%減  
52.1%減  
【難波周辺】  
61.7%減  
41.0%減

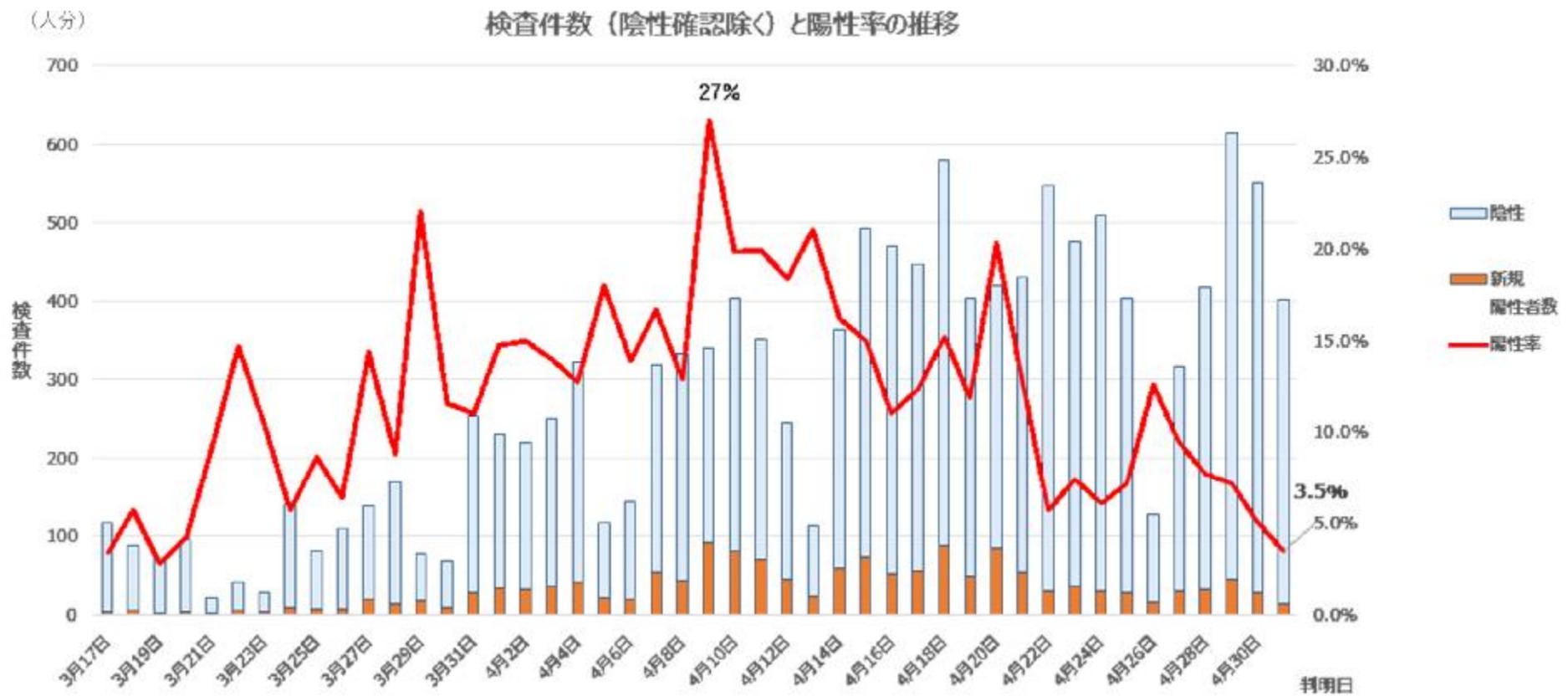
**4/21**  
人口増減状況  
【梅田周辺】  
74.7%減  
58.4%減  
【難波周辺】  
64.1%減  
44.7%減

**4/28**  
人口増減状況  
【梅田周辺】  
74.1%減  
57.6%減  
【難波周辺】  
63.5%減  
43.7%減

各地点 上段 1/18(土)~2/14(金)4週間の平均との比較  
下段 4/6(金)~4/7(火)との比較

## 陽性率の推移

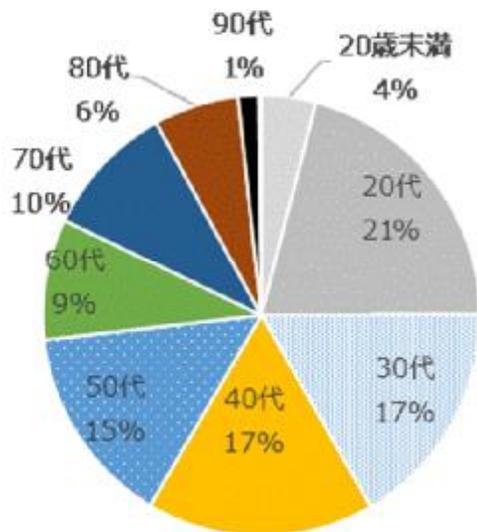
検査件数（退院のための陰性確認の検査を除く）に占める陽性者の割合（陽性率）は、4月9日に27%となって以降減少傾向にあるが、3月中旬レベル。



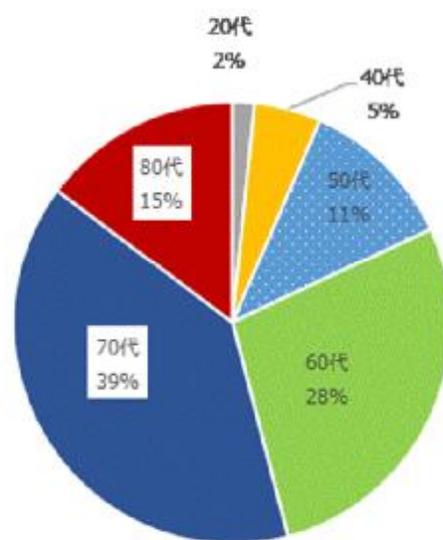
## 陽性者の傾向（年代別・症状別）

- ⌋ 陽性者の年齢区分は、20代～50代が多い。一方、重症者に限ると、60代、70代が多い。
- ⌋ 陽性者の年齢別の症状として、60代～80代は、他の年齢層と比べ、重症化する割合が高く、70代以上は死亡割合が高い。

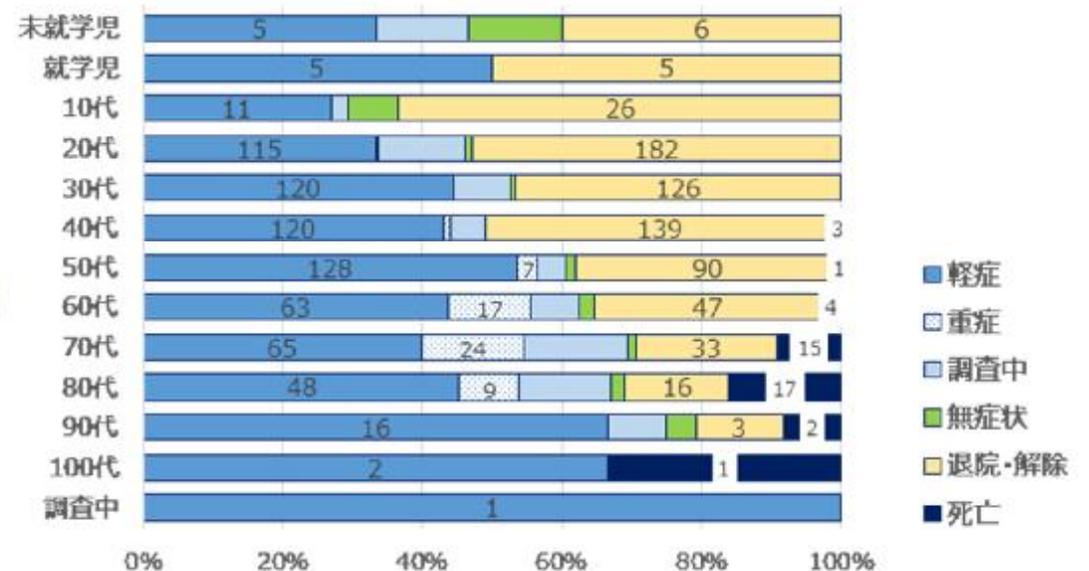
陽性者の年齢区分（N=1,639）



重症者の年齢区分(N=61)



陽性者の年齢別の病状（N = 1,639）



(参考) 大阪府 年齢別推計人口  
 20歳未満17%、20代11%、30代12%、  
 40代15%、50代13%、60代11%、  
 70代13%、80代以上8%

※重症…気管挿管を実施した場合  
 ICUに入室した場合  
 人工呼吸器管理が必要な場合  
 ECMOを開始している場合

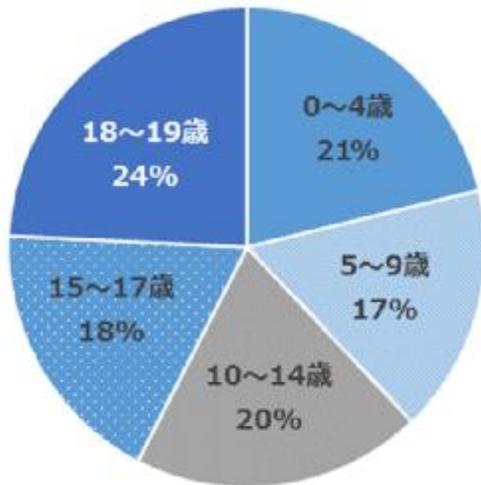
累計陽性者の症状別内訳

累計 陽性者数 A	入院・入院調整中・ 自宅療養・ 宿泊療養 B			療養等 調整中	府外	死亡者数 D	死亡率 D/A	退院 解除
	軽症・ 中等症 C	重症 C	重症化率 C/B					
1,639	852	61	6.7%	7	3	43	2.6%	673

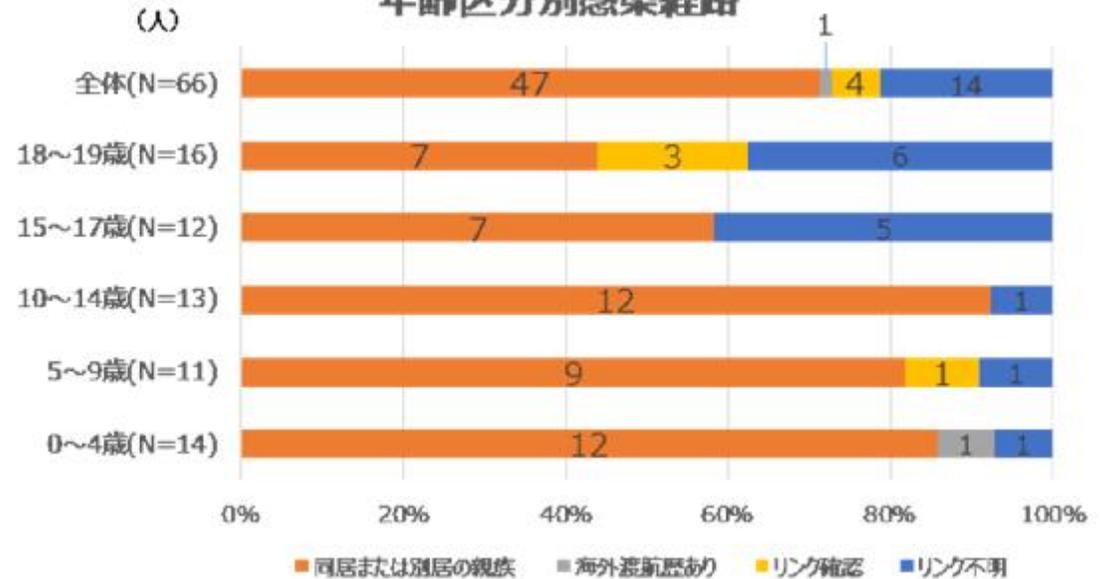
## 20歳未満の感染状況

㊦ 20歳未満の感染経路は、同居家族または別居親族からが47人と全体の7割を占めている。

20歳未満の年齢区分  
(N=66)



(㊦) 年齢区分別感染経路



(参考) 富山市内小学校における感染事例 (富山市福祉保健部保健所保健予防課ホームページより抜粋)

- ・ 4月15日：小学生の感染が判明 (同居家族からの感染)
- ・ 4月21日：濃厚接触者である小学生3名及び教員1名の感染が判明